

を秘めた技術シーズを持つスタートアップと、社会実装の力を持つ企業・メーカーをつなぎ、素材供給・ライセンス・共同研究・受託研究など、双方のニーズに合わせた連携設計と伴走支援を行います。

今回の支援スタートアップ



フィコケミー株式会社

フィコケミー株式会社

所在地・代表： 茨城県つくば市、代表取締役・CEO：渡邊信

事業概要： 化粧品・機能性食品向け素材を中心に、バイオ燃料・バイオプラスチックなど幅広い藻類応用技術の研究開発を手がける微細藻類バイオテックスタートアップ

[連携を強化する技術・素材]

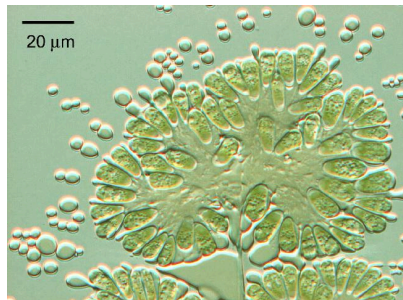
- **ボトリオコッセン** — 地球にやさしく、肌に深く。藻が生む次世代保湿オイル
微細藻類ボトリオコッカスが産み出す炭化水素オイル。優れた保湿性ととも、細胞レベルでの抗光老化作用が研究で示されている。スキンケアに広く使われるスクアラン（スクアレンの安定化形）に似た構造を持ちながら酸化しにくい、化学変換なしにそのまま化粧品に配合できる藻類由来オイル素材。スクアレンはサメ由来の成分であり、乱獲が国際的に問題視されていることから、サステナブルな次世代代替物質として高い社会的意義を有する。日本・フランス・米国で特許取得済み。
- **フコキサンチン** — 希少だった機能性色素を、藻類の力で安定・大量生産へ
藻類シロドロテカが産生する黄褐色の機能性色素。細胞保護作用が研究で示されており、エイジングケア、健康的な体づくりをサポートする成分として期待されている。従来法では褐藻類から抽出されていたため供給量が少なく非効率であることが最大の課題だったが、同社独自の特許株（CYFG-6）と新たな培養法により、従来を大幅に上回る圧倒的な高生産性を実現。変異原性・急性毒性・皮膚刺激性など複数の第三者試験もクリアしており、化粧品・機能性食品向けのブレイクスルー素材として大きく期待されている。

[連携のかたち]

素材供給・受託研究・共同研究・PoC（技術検証）・ライセンスング・OEM／受託製造・共同事業開発など。詳細はXiS BRIDGE資料をご参照ください。



藻類の培養から素材化まで、一貫した研究開発環境を整備。



藻類が生み出す、次世代の保湿オイル素材「ポトリオコッセン」。



ポトリオコッセンを配合した化粧品ブランド「MOINA」。

インキュベーション施設「XiS Worksite」について

国内最大級の学術都市・つくばに構える「XiS Worksite」は、「手ぶらでScience、時々BBQ。」をコンセプトに、研究者やスタートアップが気軽に集い、実験し、つながれる場として、2024年4月にオープンしました。実験台・流し台などの基本設備を完備したラボスペースはすぐに使い始められ、共有・共創エリアやバーベキューテラスでは、組織や分野を超えた偶発的な出会いが生まれる仕掛けが随所に散りばめられています。



実験台・流し台を完備。
初期投資を抑えてすぐに実験が可能。



共通機器室を完備。多様な実験機器を、
必要なときに使用可能。



バーベキューテラスも完備。
ここから、新しいつながりが生まれる。

フィコケミー株式会社について

フィコケミー株式会社は、元筑波大学教授・渡邊信氏が2023年に設立した微細藻類バイオテックスタートアップです。藻類研究50年の知見と独自の素材化技術を基盤に、化粧品・機能性食品向け素材の開発・供給を中心に、バイオ燃料・バイオプラスチックなど幅広い藻類応用技術の研究開発を手掛けています。

詳細は<https://www.phycochemistry.jp/>をご覧ください。



600ホールディングス株式会社について

600(シックスハンドレッド)ホールディングスは、「ひらめきの瞬間をつくる」をパーパスに、建築・プロダクト・空間・企業ブランディング・事業開発など多岐にわたる領域で事業を展開するグループの持株会社として2025年1月に設立されました。オリエンタル技研工業株式会社・プラナス株式会社・イクシーズ株式会社・オンポイントジャパン株式会社・スタジオO+P株式会社・600 Essenceを擁し、クリエイティブを軸に企業と社会に新たな価値を生み出すことを目指しています。

詳細は<https://600hds.com/>をご覧ください。



イクシーズ株式会社について

イクシーズ株式会社は、科学技術の社会実装を支えるインキュベーション事業を展開。グループ会社であるオリエンタル技研工業株式会社・プラナス株式会社が長年にわたって築いてきた研究施設づくりと安全管理のノウハウ、そして民間企業・大学を問わず広がる研究開発組織とのネットワークを強みに、まだ社会に出ていない技術シーズを持つスタートアップの挑戦を支えます。XiS WorksiteとXiS BRIDGEは、その思いを形にした場とプログラムです。

詳細はhttps://www.orientalgiken.co.jp/xis_worksite/をご覧ください。

新サービス資料ダウンロード先

<https://www.orientalgiken.co.jp/jump/pdf/xis01>

*記載内容は本リリース発表時点のものです。最新の情報は内容が異なる場合がありますのでご了承ください。